

令和 7 年度 決算説明資料

主要事業概要

○道路事業

- | | |
|----------------------------|-----|
| ・ 道路整備アクションプラン | 1 頁 |
| ・ 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近） | 2 頁 |
| ・ 福岡高速 3 号線延伸事業 | 4 頁 |
| ・ 自転車活用の推進 | 6 頁 |
| ・ 無電柱化の推進 | 8 頁 |

○河川事業

- | | |
|-------------------|------|
| ・ 治水対策事業（主要な河川整備） | 10 頁 |
|-------------------|------|

○下水道事業

- | | |
|------------------------------|------|
| ・ 下水道経営計画 | 13 頁 |
| ・ 改築更新（下水道施設のアセットマネジメント） | 14 頁 |
| ・ 改築更新（都心部下水道主要施設再構築プラン） | 15 頁 |
| ・ 浸水対策（雨水整備 D o プラン 2 0 2 6） | 16 頁 |
| ・ 浸水対策（雨水整備 レインボープラン天神） | 20 頁 |
| ・ 地震対策（下水道施設） | 22 頁 |

（参考）

- | | |
|----------------------------------|------|
| ・ 道路現況、河川整備状況、下水道普及状況、福岡都市高速道路概要 | 23 頁 |
| ・ 水処理センターにおける主な再生可能エネルギーの取組状況 | 25 頁 |
| ・ 令和 7 年度 主な整備完了箇所 | 26 頁 |

令和 8 年 9 月

道 路 下 水 道 局

道路整備アクションプラン

1. 道路整備アクションプラン2028（R7～R10）の状況

項 目		令和6年度末 (策定時)	令和6年度末 決算値 (A)	令和7年度 事業量 (B)	令和7年度末 (A) + (B)	令和10年度末 目標
生活関連経路のバリアフリー化 された割合※1	%	96	96.4	0.3	96.7	99
整備延長	km	47.6	47.6	0.2	47.8	49.0
歩道へのベンチ設置数	基	394	398	133	531	879
小学校周辺の歩車分離率※2	%	82	82.3	1.2	83.5	91
整備延長	km	290.1	289.3	5.2	294.5	321.9
ゾーン30プラスの設定地区数	地区	6	6	6	12	36
都市計画道路の整備率※3	%	85.3	85.2	0.5	85.7	86.5
道路を活用したにぎわいづくり※4	件/年	7	7	7	-	14
無電柱化推進計画に基づく無電柱化 整備延長	km	165	163.5	2.8	166.3	187
橋梁耐震補強計画に基づく耐震 補強完了橋梁数	橋	0	0	6	6	25
道路施設アセットマネジメント 個別施設計画に基づく橋梁修繕数	橋	13	13	8	21	63
市民等との共働による道路保全 活動団体数※5	団体	25	25	1	26	37
自転車通行空間の整備延長	km	152	152	11.6	163.6	190
道路照明灯のLED化率※6	%	91	92.3	2.8	95.1	100
LED照明灯数	基	34,822	35,106	1,056	36,162	38,033
路面温度上昇を抑制する 舗装の導入		-	-	検討	検討	導入

※1 バリアフリー化された延長÷生活関連経路全延長49.3km（直轄道路、臨港道路等除く）

※2 通学路を含む小学校から半径250mの道路のうち、歩車分離された延長÷全延長352.6km

※3 都市計画道路の整備状況（整備済延長：車道・歩道の両方が整備完了した延長）

項 目		令和6年度末	令和7年度末	
				前年比
計画道路延長	km	506.3	506.3	0.0
整備済延長	km	431.4	433.7	2.3

※4 1年間における歩行者利便増進道路（ほこみち）制度の活用実績数

※5 道路サポーター制度の登録団体数

※6 LED照明灯数÷市管理の照明灯数38,033基

2. 令和7年度に供用した主な路線等

〔道路事業〕

（市）香椎4800号線
（都）堅粕箱崎線
（都）原田箱崎線
（都）国道3号線（板付）
（都）西鉄天神大牟田線 側道16号線
（都）西鉄天神大牟田線 側道21号線
（都）天神通線（北側、暫定2車線供用）
（市）平和松原線
（市）宮ノ浦線

L= 332 m
L= 480 m
L= 730 m
L= 206 m
L= 220 m
L= 160 m
L= 110 m
L= 100 m
L= 750 m

〔自転車通行空間〕

（市）博多駅五十川線 L= 340 m
（整備延長は片側340×2＝680m）
（市）地行鳥飼七隈線 L= 650 m
（県）内野次郎丸弥生線 L= 750 m
（整備延長は片側750×2＝1,500m）
〔自転車駐車場〕
橋本駅自転車駐車場

西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（雑餉隈駅付近）

1. 目的

踏切での交通渋滞や事故の解消を図り、鉄道により分断された市街地を一体化するなど、沿線地域の良好な住環境を形成するため鉄道の高架化を行うもの。また、併せて側道整備を行い、沿線の交通の利便性や安全性を高めるとともに、駅へのアクセス性を高め、公共交通の利用促進を図るもの。

2. 事業概要

事業内容	延 長	L=1,864m		
	区 間	博多区南八幡町二丁目 ～ 博多区西春町二丁目		
	除却踏切数	7箇所（うちボトルネック踏切5箇所）	立体交差道路	11箇所
	施行方法	仮線方式及び直上方式		
事業年度		平成22年度～令和8年度		
全体事業費		約458億円（福岡市負担約381億円、西鉄負担約77億円）		

3. 進捗状況

年 度	内 容
平成19年度	都市計画決定（平成20年3月24日）
平成22年度	都市計画事業認可（平成22年7月23日）基本協定締結（平成22年11月2日）
平成23年度	工事着手（平成24年1月）
平成26年度	新駅に関する都市計画変更（平成26年4月3日）
平成27年度	新駅に関する都市計画事業認可変更（平成27年7月3日）
平成29年度	雑餉隈駅 仮平面駅 利用開始（平成30年1月27日）
平成30年度	筑紫通り（麦野跨線橋）仮設道路切替（平成31年2月10日）
令和 2年度	事業期間に関する都市計画事業認可変更（令和3年3月26日）
令和 4年度	高架切替（令和4年8月28日）及び筑紫通り供用（令和4年9月30日）
令和 5年度	桜並木駅（新駅）開業（令和6年3月16日）
令和 6年度	鉄道高架工事完成（令和6年11月）
令和 7年度	側道16号線・側道21号線工事完成（令和8年3月）

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率		（単位：百万円）	
	令和7年度 (A)	令和6年度末 (B)	令和7年度末 (A) + (B)
事業費	948	36,788	37,735
進捗率(%)	—	96.6%	99.1%

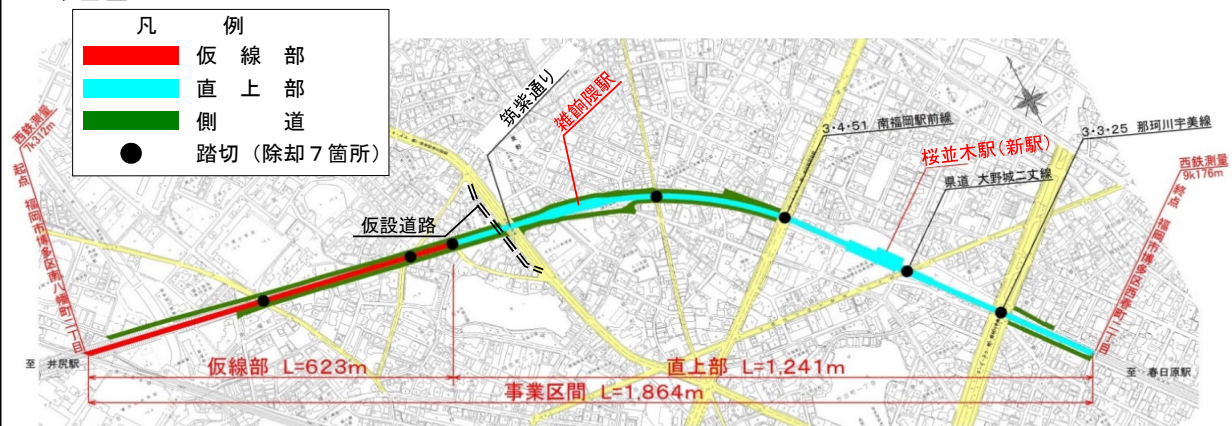
※単位未満は四捨五入しているため、計が一致しない。

事業内容

用地取得、側道整備 等

5. 平面図等

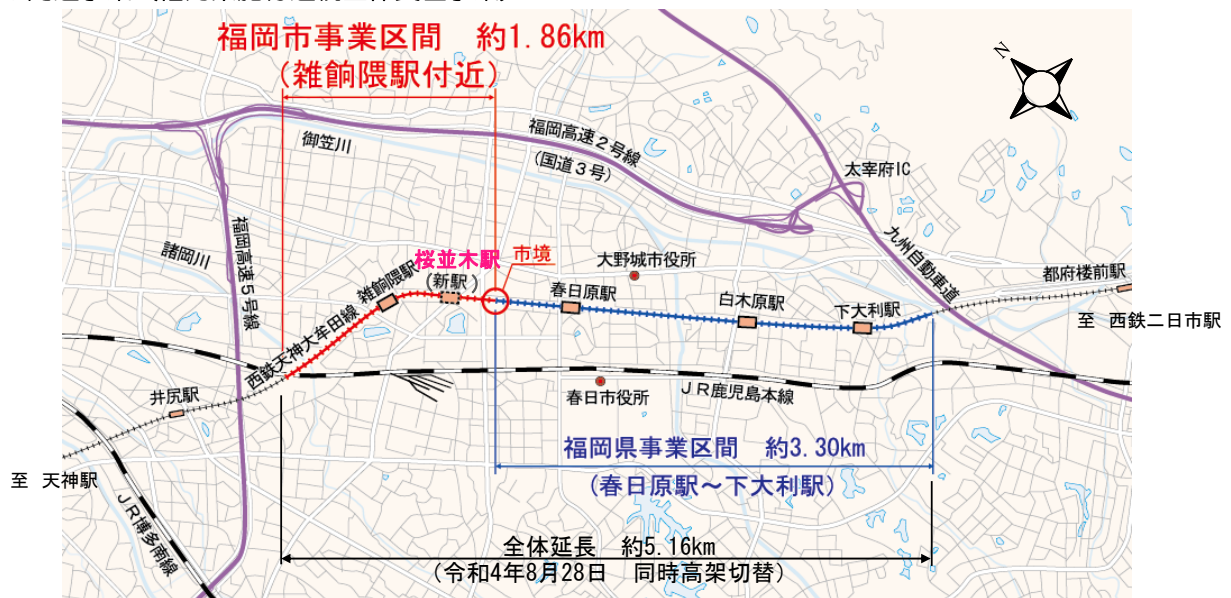
●平面図



●事業状況



●関連事業（福岡県施行連続立体交差事業）



福岡高速3号線延伸事業

1. 目的

福岡空港の機能強化を見据え、福岡市の南部地域や太宰府方面から空港へのアクセス強化を図り、空港周辺道路の混雑緩和にも資するもの。

2. 事業概要

事業内容	路 線 名	福岡高速3号線			
	計画概要	延 長	約1.8km (連結路約0.4kmを含む)	主たる構造	高架構造・地下構造
		車線数	4車線	道路の区分	第2種第2級
		設計速度	60km/h	JCT／出入口	豊ジャンクション (仮称)空港北口ランプ
事業年度		令和3年度～令和12年度（予定）			
事業主体		福岡北九州高速道路公社（有料道路事業）			
概算建設費		約470億円（公社経費約62億円は含まない）			

3. 進捗状況

年 度	内 容
平成27年度	市道路線認定(平成28年1月14日) 福岡北九州高速道路公社 基本計画変更認可(平成28年3月28日)
令和2年度	都市計画決定(令和2年6月29日) 自動車専用道路指定(令和2年7月31日)
令和3年度	福岡北九州高速道路公社 整備計画変更許可(令和3年5月19日) 都市計画事業認可(令和3年7月12日)

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

福岡北九州高速道路公社 事業費 (単位:百万円)

	令和7年度 (A)	令和6年度末 (B)	令和7年度末 (A) + (B)
有料道路事業	5,720	8,680	14,400
進捗率	—	16.3%	27.0%

事業費のうち市貸付金・出資金 (単位:百万円)

	令和7年度 (A)	令和6年度末 (B)	令和7年度末 (A) + (B)
貸付金	1,001	1,519	2,520
出資金	429	651	1,080
合計	1,430	2,170	3,600

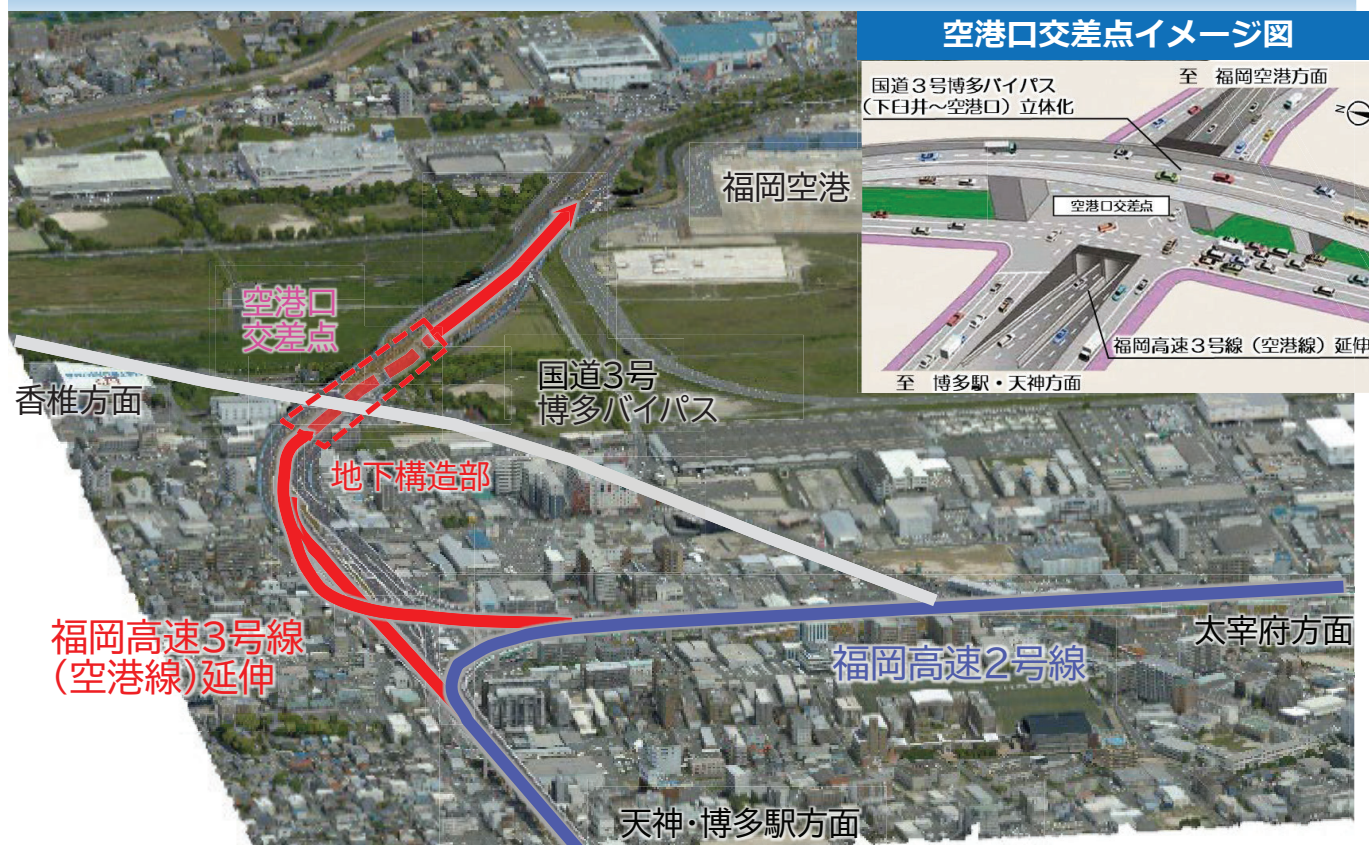
事業内容
用地買収・地下埋設物移設工事 等

5. 概要図及びイメージ図

概要図



イメージ図



自転車活用の推進

1 目的

令和7年9月に策定した「福岡市自転車活用推進計画」に基づき、「はしる」、「とめる」、「まもる」、「いかす」の4つの観点による施策を進め総合的に自転車活用を推進していく。

はしる

自転車通行環境の創出

基本方針：安全で快適な通行環境づくり

まもる

自転車利用の適正化

基本方針：適正な自転車利用の促進

とめる

駐輪環境の整備

基本方針：利用しやすい駐輪環境づくり

いかす

自転車の活用

基本方針：自転車を活用したまちづくり

2 令和7年度 事業費及び事業内容

○事業費

(単位：百万円)

区 分		令和6年度		令和7年度	
はしる	自転車通行空間整備関連	546		638	
とめる	駐輪場整備関連	212		565	
	放置自転車対策関連	1,573	1,334	1,615	1,401
まもる			239		214
合 計		2,331		2,818	

○事業内容

(単位：百万円)

区 分	事業費	事業内容
自転車通行空間整備関連	638	○自転車通行空間の整備 令和7年度 整備延長：約11.6km ・地行鳥飼七隈線、博多駅五十川線（竹下通り） 等
駐輪場整備関連	565	○主な駐輪場の整備箇所 ・橋本駅駐輪場（R7.10.1供用） ○市営駐輪場整備状況（累計）：131箇所 48,053台（R8.4.1現在）
放置自転車対策関連	1,401	○駐輪場の管理運営 指定管理者（13地区）による駐輪場の管理運営
	214	○放置自転車の撤去 放置禁止区域を中心に放置自転車の撤去 【市全体】7,540台 ○駐輪マナーの啓発 街頭指導員やHP等による啓発など
その他	—	○福岡シェアサイクル事業の促進 事業者：チャリチャリ（株）（R7.4～R13.3）

(参考) 福岡市自転車活用推進計画 (R7~R10) の状況 ※道路下水道局関連分を抜粋

成果指標			令和6年度末 (計画当初)	令和7年度 事業量	令和7年度末	令和10年度末 目標
はしる	自転車通行空間 整備延長	km	152.0	11.6	163.6	190
とめる	駐輪場整備台数 ※1	台	-	0	0	600
	路上駐輪機台数 ※2	台	3,928	▲160	3,768	3,600
	駐輪場の利用満足度	%	89.5	-	88.0	現状値より向上 (令和6年度 89.5%)
まもる	自転車放置率	%	1.1	—	1.0	現状値より改善 (令和6年度 1.1%)
いかす	サイクリングルートにおける 自転車通行空間整備率 ※3	%	21	4	25	25
	シェアサイクルポート数 ※4	か所	806	108	914	1,000
	シェアサイクル ポート設置駅数 ※4	駅	42	6	48	59

※1：新設のみを対象

※2：路上駐輪場の設置台数を減らしていく指標

※3：福岡市域の福岡県広域サイクリングルートにおける「福岡・糸島ルート」と「直方・宗像・志賀島ルート」の整備率。

※4：福岡シェアサイクル事業におけるポートに限る。

無電柱化の推進

1. 福岡市無電柱化推進計画（R3～R7）

①取組姿勢・官民の役割分担

防災性の向上、安全性・快適性の確保、良好な景観形成等の観点から、道路管理者、電線管理者及び開発事業者等が連携し、適切な役割分担により、無電柱化を推進する。

②対象路線及び計画延長

無電柱化の推進には、工事や地上機器の設置場所等について、沿道住民等の合意形成が重要である。そのため、道路の整備・改良に合わせた事業実施を基本に、以下の道路について優先的に無電柱化を推進する。

計画期間中に約48.9kmの無電柱化に着手する。

<防災>

福岡市が管理する緊急輸送道路及び幹線道路等

<安全・円滑な交通確保>

福岡市バリアフリー基本計画における生活関連経路等

<景観形成・観光振興>

地域の特性を活かした良好な景観形成や観光振興のため、街並みや自然環境などとの調和を図り、地域の魅力を高める必要がある道路

<まちづくり等に合わせた無電柱化>

区画整理や開発行為等の面整備事業における道路

③指標

市街地等（DID地区）の緊急輸送道路の無電柱化着手率を
34%（R2年度末）⇒45%（R7年度末）とする。

	令和2年度末 計画当初	令和3年度末	令和4年度末	令和5年度末	令和6年度末	令和7年度末	令和7年度末 目標
市街地等（DID地区）の 緊急輸送道路の無電柱化着手率（%）	34	39.1	39.4	40.0	40.5	40.8	45

2. 令和7年度 事業費

	令和6年度	令和7年度
事業費（百万円）	1,909	1,933

3. 令和7年度の主な整備箇所

（都）国道3号線、（市）箱崎久原線・（主）福岡直方線、（市）百道通線

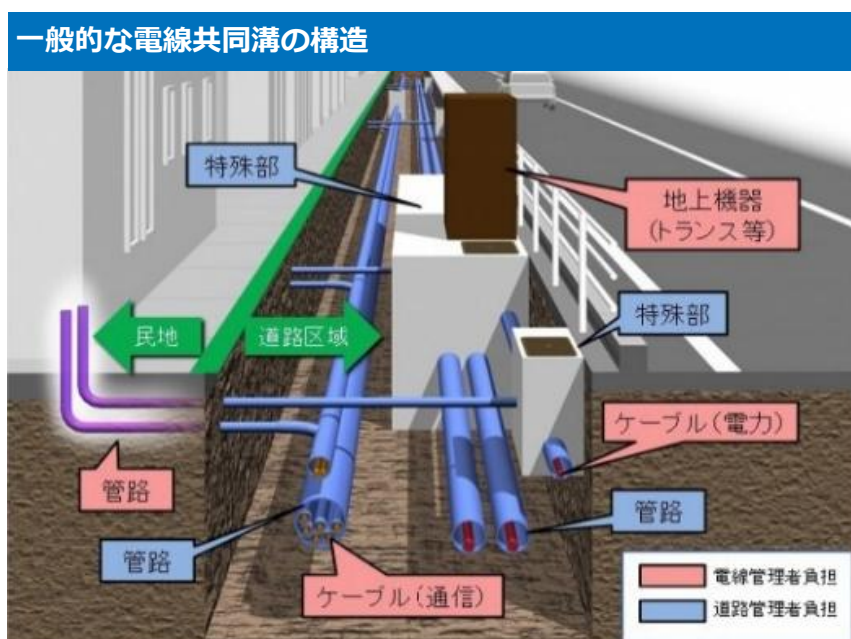
<参考>

○整備事例



西新通線（早良区）

○電線共同溝のイメージ



治水対策事業（主要な河川整備）

1. 目 的

雨水排水の根幹である河川の改修を推進することで、大雨による河川の氾濫を防止し、浸水被害の軽減を図る。

2. 事業概要

二級河川 (都市基盤河川)	河 川 名	周船寺川、金屑川
	全体事業延長	12,995m
	全体事業費	約416億円
準用河川	河 川 名	若久川、香椎川
	全体事業延長	1,880m
	全体事業費	約81億円

3. 進捗状況

項 目	令和7年度 改修延長(m)	令和6年度末 改修延長(m)	令和7年度末	
			改修延長(m)	改修率(%)
二級河川 (都市基盤河川)	42	8,758	8,800	67.7%
準用河川	0	0	0	0.0%

4. 令和7年度 事業費及び事業内容

事業費・進捗率

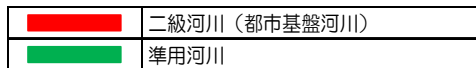
(単位：百万円)

項 目		令和7年度	令和6年度末	令和7年度末
二級河川 (都市基盤河川)	事業費	401	35,601	36,002
	進捗率(%)	—	85.6%	86.6%
準用河川	事業費	1,640	2,670	4,310
	進捗率(%)	—	32.9%	53.1%

事業内容

項 目	内 容
二級河川 (都市基盤河川)	・周船寺川 護岸工60m、物件補償 等 ・金屑川 護岸工24m、物件補償 等
準用河川	・若久川 設計 ・香椎川 シールド工

治水対策事業河川



項 目		事業期間	令和7年度末 進捗状況					
			全体事業延長 (m)	改修率（対延長）		全体事業費 (百万円)	進捗率（対事業費）	
				改修延長(m)	改修率(%)		事業費(百万円)	進捗率(%)
二級河川 (都市基盤河川)	周船寺川	H13～R10	4,580	2,279	49.8%	15,569	11,750	75.5%
	金屑川	S46～R19	8,415	6,521	77.5%	26,000	24,252	93.3%
	合計		12,995	8,800	67.7%	41,569	36,002	86.6%
準用河川	若久川	H31～R22	1,160	0	0.0%	2,290	72	3.1%
	香椎川 (地下河川)	H26～R8	720	0	0.0%	5,822	4,238	72.8%
	合計		1,880	-	0.0%	8,112	4,310	53.1%

